

1日目【5月20日(火)】

時刻		プログラム	中之島フェスティバルタワー・ウエスト 4階 中之島会館				
開始	終了		論文 番号	部門	タイトル	発表者	所属部署
13:00	13:10	開会挨拶			開会挨拶	吉田 光市	阪神高速道路株式会社 代表取締役社長
13:10	13:23	発表(1)	30	A2	喜連瓜破橋大規模更新工事における鋼製桁橋等の架設	森 謙吾	東京事務所(独立行政法人 日本高速道路保有・債務 返済機構出向)
13:23	13:36		21	A2	大規模更新湊川橋梁に係る疲労き裂監視手法の検討	赤松 伸祐	(一財)阪神高速先進技術研究所調査研究部橋梁・構 造研究室
13:36	13:49		26	A2	大規模更新湊川橋梁に係る上部工更新までの監視強化計画	西海 能史	管理本部管理企画部保全技術課
13:49	14:02		44	A2	ロッキング橋脚耐震補強工事における多軸式特殊台車を用いた新設橋脚の大ブロッ ク架設	服部 駿佑	管理本部大阪保全部保全事業課
14:02	14:15		35	A2	ビルツ橋の構造特性を踏まえた耐震性能評価	田川 千尋	管理本部管理企画部保全技術課
14:15	14:28		42	A2	RC橋脚における耐震性能照査手法の違いが照査結果に及ぼす影響	岡山 真人	管理本部管理企画部保全技術課
14:28	14:41		33	A2	既設F型電柱の添架物更新等に伴う応力増加の傾向分析と梁継手部の補強設計	長澤 稔郎	管理本部管理企画部保全技術課
14:41	14:51	休憩					
14:51	15:04	発表(2)	63	A3	4号湾岸線(大浜～泉大津)リニューアル工事における交通安全対策とその効果につ いて	福田 光毅	管理本部大阪保全部保全管理課
15:04	15:17		64	A3	4号湾岸線(大浜～泉大津)リニューアル工事における交通影響分析について	堀田 雄介	管理本部大阪保全部保全管理課
15:17	15:30		66	A3	大阪・関西万博に向けた湾岸舞洲出口・天保山JCT(港岸渡り)における交通円滑化 対策とその効果評価	西 剛広	阪神高速技研(株)技術部技術課
15:30	15:43		70	A4	路車協調システムによる自動運転シャトルバスの走行支援の実現	富田 涼太郎	計画部道路環境室
15:43	15:56		69	A4	AR(拡張現実)を用いた震災資料保管庫構造物の新たな展示方法の検討	服部 匡洋	(一財)阪神高速先進技術研究所調査研究部橋梁・構 造研究室
15:56	16:09		71	A4	モンパサ南バイパスにおけるドローンを活用した法面調査と持続可能な維持管理の検 討	佐川 弘	技術部国際室
16:09	16:30	休憩					
16:30	17:30	特別講演			ペロブスカイト太陽電池の最先端研究と異分野交流の推進	宮坂 力	桐蔭横浜大学 医工学部 特任教授

2日目【5月21日(水)】

時刻		プログラム	中之島フェスティバルタワー・ウエスト 4階 中之島会館				
開始	終了		論文番号	部門	タイトル	発表者	所属部署
9:00	9:13	発表(3)	43	A2	小粒径ポーラスアスファルト混合物の施工後5年追跡調査報告	西芝 貴光	内外構造㈱点検調査部調査第二課
9:13	9:26		25	A2	アスファルト混合物の耐久性評価手法の検討 ～ひび割れ抵抗性の評価～	吉田 龍平	技術部技術推進室
9:26	9:39		24	A2	アスファルト混合物の耐久性評価手法の検討 ～耐流動性の評価～	新里 良輔	(一財)阪神高速先進技術研究所調査研究部総括・コンクリート・舗装研究室
9:39	9:52		50	A2	余熱を活用した低騒音舗装撤去技術の開発	宮下 智陽	阪神高速技術㈱阪神高速技術㈱ 技術マネジメント部技術開発課
9:52	10:05		39	A2	3D計測を用いた舗装路面形状把握手法の検討	堅田 琴美	管理本部管理企画部保全技術課
10:05	10:18		46	A2	路面ひび割れの自動検出機能を用いた舗装点検作業の省力化について	中辻 悠太	内外構造㈱点検調査第二部調査第五課
10:18	10:31		57	A2	鋼床下面からのスタッド溶接がSFRC舗装の接着剤へ与える熱影響に関する実験的検討	濱野 幹	阪神高速技術㈱土木事業部調査点検事業所
10:31	10:41	休憩					
10:41	10:54	発表(4)	18	A1	駒栄工区開削トンネル工事における神戸山手線連結路交差部への近接影響検討	川澄 健司	建設事業本部神戸建設部湾岸西伸第二建設事業所
10:54	11:07		6	A1	桁構造でのウェブとフランジの協働作用を考慮した高力ボルト摩擦接合の設計合理化	藤原 真幸	技術部技術推進室
11:07	11:20		9	A1	すべり後の支圧状態を考慮した高力ボルト摩擦接合の設計合理化	中本 勇	(一財)阪神高速先進技術研究所調査研究部橋梁・構造研究室
11:20	11:33		7	A1	海老江JCT鋼桁架設工 ～本線橋における複雑な現場条件を踏まえた鋼桁架設工法の検討～	中野 将吾	管理本部管理企画部保全技術課
11:33	11:46		2	A1	豊崎IC(仮称)オンランプ鋼桁架設工 ～万博アクセスルート整備を目指した河川内・陸上部の工期短縮～	田中 涼太	建設事業本部大阪建設部淀川左岸線建設事務所
11:46	11:59		5	A1	豊崎IC(仮称)におけるU型擁壁部の設計・施工 ～近接構造物への影響検討と施工ステップの効率化～	角 裕介	建設事業本部大阪建設部淀川左岸線建設事務所
11:59	13:00	昼休憩					
13:00	13:13	発表(5)	45	A2	なんば地区における既設橋梁を対象とした常設足場設置工事の施工報告	出口 翔理	管理本部大阪保全部保全事業課
13:13	13:26		52	A2	湊町・難波地区鋼製基礎大規模更新工事における厳しい制約下での前例のない挑戦	小畠 直也	管理本部大阪保全部改築・更新事業課
13:26	13:39		55	A2	天保山大橋のリダンダンシー評価に向けた橋梁全体系解析によるケーススタディ	平野 正大	管理本部管理企画部保全技術課
13:39	13:52		47	A2	阪神高速BIMプラットフォーム「HEXA-BIM」の更なる発展 ～BIM・点群運用にかかる要素の検証～	大畠 和輝	保全交通部施設管理課
13:52	14:05		27	A2	一般高架橋における点検結果の4D表示および活用方法の検討	山木 誠也	(一財)阪神高速先進技術研究所調査研究部橋梁・構造研究室
14:05	14:18		59	A2	プラスチック光ファイバーを用いたのり面水位モニタリング手法の検討	財津 実歩	管理本部管理企画部保全技術課
14:18	14:28	休憩					
14:28	14:41	発表(6)	67	A3	ETC2.0プローブデータを用いた阪神高速道路の利用価値評価手法の検討	松尾 悠	計画部調査課
14:41	14:54		60	A3	車両軌跡データをを用いた速度回復誘導灯による個車挙動への影響分析	木下 将大	阪神高速技術研㈱技術部技術課
14:54	15:07		61	A3	6号大和川線の事業効果について	長畑 友貴	計画部調査課
15:07	15:20		62	A3	自動運転に資する路車協調システムの検証計画	中田 諒	保全交通部交通技術課
15:20	15:33		65	A3	道路情報板における交通事故リスク情報提供の効果検証	松岡 直弥	阪神高速技術研㈱技術部技術課
15:33	15:46		68	A3	阪神高速道路における逆走・誤進入の発生に影響を与えている逆走・誤進入多発要因の分析	増井 啓太	保全交通部交通技術課

3日目【5月22日(木)】

時刻		プログラム	中之島フェスティバルタワー・ウエスト 4階 中之島会館				
開始	終了		論文 番号	部門	タイトル	発表者	所属部署
9:00	9:13	発表(7)	51	A2	鋼床版デッキプレートと垂直補剛材溶接部の疲労き裂に対する半円切欠きの施工法検討	大西 ひかる	管理本部大阪保全部保全事業課
9:13	9:26		20	A2	阿波座拡幅部の縦目地構造解消に伴う騒音低減効果について	正木 健太	阪神高速技術開発技術部技術課
9:26	9:39		56	A2	Uリブ鋼床版横リブ交差部の疲労き裂に対する対策工法の実験的検討	福辻 菜絵	管理本部管理企画部保全技術課
9:39	9:52		32	A2	鋼桁ソールプレート溶接部で発生したき裂損傷の発生要因に関する調査	中東 大輔	阪神高速技術土木事業部調査点検事業所
9:52	10:05		36	A2	鋼製高欄地覆部プレキャスト化による取替作業効率化に関する検討	宮内 晃貴	管理本部管理企画部保全技術課
10:05	10:18		34	A2	現場作業効率化に向けた取替高欄地覆構造検討	南野 伸彦	阪神高速技術開発技術部設計課
10:18	10:31		53	A2	鋼製高欄取替に関する試験施工で得られた設計的課題と今後の展望	片岡 佑太	計画部調査課
10:31	10:41	休憩					
10:41	10:54	発表(8)	4	A1	大型開口部を有する開削トンネルの効率的な断面設計手法の確立に向けた基礎的検討	村瀬 春祐	建設事業本部大阪建設部設計第一課
10:54	11:07		10	A1	淀川左岸線延伸部における3次元地盤モデルを用いた縦断方向の耐震検討	平野 翔也	建設事業本部大阪建設部設計第一課
11:07	11:20		15	A1	淀川左岸線(2期)における埋設配管を考慮した壁高欄の実設計 ～構造詳細検討時の工夫点と今後の留意点～	柴田 章弘	建設事業本部大阪建設部設計第二課
11:20	11:33		1	A1	淀川左岸線(2期)海老江換気所の躯体施工報告 ～土留め壁の兼用による換気所と開削トンネルの同時構築～	吉田 大河	建設事業本部大阪建設部施設課
11:33	11:46		17	A1	六甲アイランド東工区高架橋における施工性を考慮したアンカーフレーム構造検討および施工概要	儀賀 大己	建設事業本部神戸建設部湾岸西伸第一建設事業所
11:46	11:59		16	A1	上下部剛結構造を有する高架橋における隅角部構造検討	永瀬 繁幸	建設事業本部神戸建設部湾岸西伸第一建設事業所
11:59	13:00	昼休憩					
13:00	13:13	発表(9)	31	A2	鋼製伸縮装置の損傷傾向分析	辻本 純一郎	阪神高速技術土木事業部調査点検事業所
13:13	13:26		48	A2	伸縮装置の異常音に関する対応フローの構築	網野 春日	阪神高速技術開発技術マネジメント部保全マネジメント課
13:26	13:39		38	A2	簡易鋼製伸縮継手における止水対策工の取り組み	池本 佳代	阪神高速技術開発技術マネジメント部保全マネジメント課
13:39	13:52		40	A2	ドクターバト2.0を活用したトンネル点検記録支援技術の検討	向井 梨紗	管理本部管理企画部保全技術課
13:52	14:05		49	A2	機械学習を用いた床版下面点検高度化の提案	安藤 翠	阪神高速技術開発技術マネジメント部保全マネジメント課
14:05	14:18		29	A2	パルスレーザーを用いた耐候性鋼材に対する除塩性能確認	佐藤 知明	阪神高速技術開発技術マネジメント部技術開発課
14:18	14:28	休憩					
14:28	14:41	発表(10)	13	A1	鋼管矢板基礎の不完全な継手状態における実験的性能評価 ～鋼管矢板基礎の性能照査の実現を目指して～	曾我 恭匡	建設事業本部神戸建設部技術統括課
14:41	14:54		8	A1	新港・瀬浜航路部に架かる多径間連続鋼斜張橋の耐風設計条件に関する検討	金子 玲衣	建設事業本部神戸建設部湾岸西伸第一建設事業所
14:54	15:07		3	A1	将来の気候変動を考慮した設計基準風速への影響に関する検討 ～大阪湾岸道路西伸部の事例研究～	中牟田 和典	(一財)阪神高速先進技術研究所調査研究部橋梁・構造研究室
15:07	15:20		12	A1	多径間連続鋼斜張橋におけるシェルモデルを用いた全橋耐力解析に向けての基礎的検討	福岡 純一	建設事業本部神戸建設部湾岸西伸第一建設事業所
15:20	15:33		11	A1	長大斜張橋の扁平多室箱桁に配置する中間ダイヤフラムの合理化検討	伊佐 政晃	建設事業本部神戸建設部湾岸西伸第一建設事業所
15:33	15:46		72	B	「みちもり塾」による土木技術者の基礎技術力向上に向けた取り組み	宇野津 哲哉	阪神高速技術開発技術マネジメント部技術研修課
15:46	15:56	休憩					
15:56	16:09	発表(11)	41	A2	兵庫県南部地震で被災したテレビ支柱のスタッドボルトに着目した動的挙動の評価	谷口 惺	(一財)阪神高速先進技術研究所調査研究部総括・コンクリート・舗装研究室
16:09	16:22		28	A2	喜連瓜破橋大規模補修工事における電気・通信設備移設工事の施工報告	吉野 匠哉	阪神高速技術開発設備事業部港晴事業所
16:22	16:35		37	A2	天保山大橋におけるフルカラーLEDライトアップ照明設備の構築について	森田 蓮	管理本部大阪保全部施設工事課
16:35	16:48		54	A2	次期交通流監視カメラシステムに向けた施工報告	植地 勇太	管理本部神戸管理・保全部施設工事課
16:48	17:01		22	A2	トンネル水噴霧設備の点検効率化を目指した新たな装置の開発	西村 達朗	開発テクノ阪神大和田事業所第三課 第五係
		閉会			閉会挨拶	谷田 豊	阪神高速道路株式会社 執行役員